平成３１年１月２５日

平成３０年度相談役・役員２０名　各位
㊨ 委　員

逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長　中　村　一　雄
電話　72-5644

平成３１年２月度役員会開催のお知らせ（ご案内）

ご多忙の中、何卒万障繰り合わせのうえ、ご出席の程お願い申し上げます。

日　時　　２月３日（日）　１０時～１２時
場　所　　ゆずり葉コミュニティルーム（逆瀬台小学校内）

≪ 議　題 ≫

報　　告

(1) 12/2(日)、「１２月度役員会議事録」について　(書記)
資料　１～２／１３頁

(2) 11/14(水)、「第７回まちづくり協議会代表者交流会」報告について　(会長)
資料　３～６／１３頁

(3) 1/9(水)、「第９回まちづくり協議会代表者交流会」次第について　(会長)
資料　７／１３頁

(4) 11/27(火)、12/26(水)、盤滝口～ゆずり葉台口間の歩道拡幅(片側)設置について　(会長)
資料　８～１０／１３頁　阪神南県民センター12/26、阪神北県民局 11/27

(5) 1/26(土)、逆瀬台デイ S.C 改修工事に伴う説明会について　(会長)
資料　１１／１３頁

(6)「コープ仁川店」が１・２地区送迎バス運用の説明会について　(活動支援局長)

(7) 県立西高・地域オープン講座「フランス語入門」について　(会長)
資料　１２～１３／１３頁

(8) 4/1 付発行の「ゆずり葉だより」春第９５号について　(事務局長)
原稿募集締切り＝2/12(火)
引取り＝3/17(日)14 時～15 時　(昨年の総会決定の 3/24(日)を変更します)

議　　案

(1) 平成３１年度総会実施日：定例 4/28(日) ⇒ 4/20(土)について　(会長)

(2) 平成３１年度役員･委員の選出について　(会長)
相談役、会長、事務局長、活動支援局長、広報、書記、経理、施設、監査役

(3) 平成３１年度活動報告及び会計報告作成について　(会長)
活動報告・会計報告締切 ⇒ 2/18(月)　　最終会計精算 ⇒ 2/21(木)

(4) 平成３１年度定時役員会(総会)議案書について　(会長)
報告(活動・会計・監査)、議案(役員委員・事業・予算) 配布 ⇒ 4/7(日)

(5) 市補助金５条４号申請 ⇒ ４月中旬　事業内容:継続について　(会長)

そ　の　他

以　上

平成３０年１２月２日
逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニテイ」
会長　中 村 一 雄
書記　高 崎 恒 子

「平成３０年１２月度定時役員会」議事録

日　時　　平成３０年１２月２日（日）　10：00　～12:05
場　所　　ゆずり葉コミュニテイルーム
出席者　　議決権者　　：中村、石谷、古泉、小畠、濱崎、柳瀬、大澤、湯浅、外山、梅原(誠)、梅原(道)、光村、大森、岩崎、源島
非議決権者　：井筧、高崎、日野
ゆずりは会　：齋藤、藤本
行　政　　：山下(市民生活室)、山田(市民協働推進課)、嘉村(総合防災課)
コンサルタント：大森(OM)
（合計２４名）

＜　議題　＞

報　告

最初にゆずりは会の齋藤会長と藤本部長から、１０月１５日(土)に開催された「ゆずり葉まつり」に対する協力へのお礼の挨拶があった。

(1) 10/7(日)「10 月度役員会」「校区福祉ネットワーク会議」議事録について
中村会長から資料 1～3/15 頁は既にご覧頂いていると思うので、説明は省略したい旨提案があり、全員了承した。

(2) 10/7(日)「まちづくり計画見直し　福祉部分」次第について
中村会長から資料 4/15 頁に基づいて説明があった。
社協地区担当・大関さんが 10/7(日)開催の「校区福祉ネットワーク会議」に向けて「ゆずり葉だより」10/1 付第９３号の１～２面で社協の地域福祉に対する取組みをまとめて掲載しており、それに沿ってまとめた次第であり、それを福祉部分のまちづくり計画への反映について全員了承した。

(3) 9/12(水)「第５・６回まちづくり協議会代表者交流会」報告について
中村会長から資料 5～13/15 頁について説明があり、特にその中で「地域ごとのまちづくり計画の見直し」の項目について、ゆずり葉コミュニティの現状と今後の方針に対する確認がなされ全員了承した。

(4) 11/14(水)「第７回まちづくり協議会代表者交流会」次第について
中村会長から資料 14/15 頁について経過報告があった。全員了承した。

(5) 11/16(金)「平成３０年度宝塚市総合防災訓練実施」について

古泉活動支援局長から報告があり、今までは自治会に対し総合防災訓練が実施されてきたが今回初めてまちづくり協議会に参加要請され実施された旨の報告があり了承した。

(6) 12/12(水)「まち協代表者交流会」ワークショップについて
石谷事務局長からワークショップに会長、事務局長、活動支援局長の３名が参加することが報告され了承された。

(7) 12/8(土)「第２地区人権問題に関する研修会」落語、和久講師について
古泉活動支援局長から 15/15 頁により報告があり、第２地区自治会連合会が主催するが、ゆずり葉コミュニティは、市内断トツの高齢化が進んでおり広域的に他団体との連携・協働する必要性が求められており、本件が共通する課題なので出来れば参加するよう報告がなされた。

(8) 12/23(日･祝)「第１４回宝塚ハーフマラソン大会」従事ボランティアについて
中村会長から説明があり、自治会から中村・石谷・古泉さんの３名、コミュニティから千秋さんの１名が参加することで了承。

(9) 1/1 付発行の「ゆずり葉だより」新春第９４号について
石谷事務局長から、同号の原稿締め切りを 11/19（日）とし、引き取りは 12/24（日）とする旨の報告があった。尚、広報紙は数日前に納入され火・木・日の午後２時～３時に引き取りが出来る。

議　題

(1) すみれ防災スピーカーの整備(逆小)について
宝塚市総合防災課から説明があり、自然災害・ミサイルなどの緊急情報を放送することで、住民に災害情報を伝達するスピーカー設備で「防災行政無線（すみれ防災スピーカー)」の設置である。逆瀬台小学校区でのスピーカーの設置は平成２９年度でゆずり葉台が済んでおり、平成３０年度として逆瀬台小学校または逆瀬台６丁目公園に設置予定の説明があり全員承認。

(2) 逆小「地域ごとのまちづくり計画見直し(原案)について
中村会長から別冊参考資料１～２１／２１頁に基づいて説明があった。２年度にわたり計画の見直しを図ってきた。「たたき台」「素案」「原案」とそのプロセスにおいて、皆さんの提案・意見を反映し、合意を頂いて「計画見直し」を図ってきた。まちづくりにあたっての地域計画を単なる計画に終わらせないことである。今後行政と内容を協議・精査して計画の実現のため進捗状況を確認していくことが重要である。地域が目指す将来像は、「豊かな自然・美しいまちなみの中で、健康で安心してくらせるまち」である。その内容は５つの基本目標と４０項目の具体的な取り組みから構成されている。「原案」を平成３１年１月１日付広報紙「ゆずり葉だより」に掲載して全住民に広報することで承認。

(3) 平成３１年度会長の選出について
４月の総会に向け１２月役員会で会長を内定し、２月で各役員を指名出来るように中村会長から説明があり、石谷事務局長が次期会長に内定した。

以上

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第 7 回）議事概要

日　　時　　平成 30 年 11 月 14 日（水）18：30～20：30

場　　所　　市役所 3 階　特別会議室

出席者　　まちづくり協議会　代表 18 人（欠席 2 人）
市民交流部　古家部長、上田室長、新城課長
市民協働推進課　吉岡課長、山田係長　他
政策推進課　湯川課長
宝塚市社会福祉協議会　和田課長
関西総合研究所　宮本　他
ＯＭ環境計画研究所　大森　他
宝塚ＮＰＯセンター　馬越
傍聴 9 人

議事概要（要旨）

１　共同募金運動へのご協力のお願いについて

宝塚市社会福祉協議会より、配布資料に基づき、平成 30 年度歳末助けあい愛の持ち寄り運動へのご協力のお願いについて説明を行った。

２　総合計画の策定に向けた「市民ワークショップ」の参加者募集について

政策推進課より、配布資料に基づき、同ワークショップの参加者募集について説明を行った。

３　宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第 6 回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第 6 回）議事概要の確認が行われ、承認された。なお、以下の点について修正があった。

【修正点】

・2 ページ 2 行目
⇒「10/27、11/18、12/1 の 3 回、それぞれ」を削除。

・2 ページ 3 行目
⇒「良いとこ悪いとこなど色々な観点」を「良いところ、気になっているところなど色々な視点」に修正。

・3 ページ 21 行目
⇒「アンケート調査は 11 月中に回収する。」を削除。

４　地域ごとのまちづくり計画の見直しについて

(1)　計画の見直し組織の形態、取組状況・予定の報告

【すえなり】

・第一分科会、第二分科会の委員について、希望の分科会を聞き、今集計をしている。これに基づいて 12/16 に第 2 回のまちづくり計画見直し委員会を開催する予定にしている。

【宝小】

・現在は、将来のビジョンと身の回りの課題の改善提案を集めている。母数を広げるためにアンケートをする。そして、総合会議に向けての準備を始めたいと思っている。

【小浜】

・10/27 に人権文化センターにて、小浜の良いところ、気になっているところやこんな地

域になったらいいなということについてワークショップを行った。「小浜はマンションがないため、空が良く見えて良い」という意見が出るなど、違う観点からの斬新な意見があった。
・事業所、地域の方と保護者に向けたアンケートの回収が終了した。
・小浜小学校の 5・6 年生のアンケートについては、授業の中で取り組んでもらえた。今後は、これを集計していく。

【売布】
・10/1 からアンケート調査を実施し、小学校 4～6 年生の児童の回答は 329 名、保護者の回答は 274 名あった。また、10/24 にネットワーク会議にてワークショップを行っている。これらの内容について、12 月中にまとめ、来年の 2 月頃にはある程度の方向性を示し、検討に入っていく。3 月にはほぼ完成させたい。

【西山】
・10/13 に野上、10/28 に宝梅、11/10 に千種にてまちあるきを実施した。
・児童館の運営委員会で子育て支援の話があった。
・防災訓練や避難訓練の結果を踏まえ、11/25 に第 4 回の策定委員会を予定しており、まちあるきの結果報告を予定している。

【中山台】
・アンケートの内容や対象者について、10/28 に見直し会議をやったが間に合わなかったため、11 月の前半に作業班を設け、案を作成した。これを 11/25 の全体の見直し会議に提出し、決定する。アンケートの対象は、基本的に全世帯、すなわち自治会員も非会員も含む。約 5700 世帯くらいになる。各世帯で何枚アンケートを書いてもよいということとした。12 月に印刷し、12 月後半から 1 月いっぱいにかけてアンケートを回収する。小学校などに対するアンケートは、タイミングをずらして取っていきたい。

【すみれ】
・前回の代表者交流会から今日までの間に、3 回ほどまちづくり計画についての会議を実施した。いずれもアンケート内容に関わるもので、1 回目は、地域特有の問題については、浮彫にするためのアンケート内容を考えたいということで、30 人ぐらいのワークショップで意見を出し合った。2 回目は、10 名程度のプロジェクト会議において、どういう形でアンケートについてまとめるか話をした。11/30 に正式な案を準備して、年内にアンケートを配布する予定。

【安倉】
・7 月末の盆踊り大会で簡単なアンケートを実施したが、抽象的な回答が多かったため、新たに設問を変えたアンケートを作成中である。
・11/10 の「安倉の未来を考える会」（ネットワーク会議）に、今回は 30 人強の人が興味を持って参加し、いろんな意見が出た中で、アンケートの設問を作っていっているところである。11/24 の運営会議で検討した上で、年始ぐらいで回答してもらうという形で計画している。回答方法としては、紙面や二次元バーコードで回答する方法を用意し、また、郵便局やコープなどにアンケート回収箱を置かせてもらう予定。足りなければ、2 回目、3 回目のアンケート調査をした中でより良い方向で進めていきたい。

【一小】
・小学校 5 年生 186 名に実施したアンケートの回収を終えた。授業の一環で実施してもらえた。内容は今後まとめていく。
・12/6 に開催する光ガ丘中学校の生徒会との座談会の件について、11/6 に先生方と話し合い、進め方について決定した。
・11/19 にプロジェクトチームの会合を行う予定。大人に対するアンケート調査を回収しているので、継続してまとめていく。また、5 年生の内容確認も行う。1 月頃には内容を分析していきたい。

【末広】
・11/10 に会合を実施。
・アンケートから読み取ったまちの改善点は大きく３つ。高齢化によりコミュニティの運

営が各部で困っている状況のため、新たな方を勧誘しなければならないという点、道路・歩道の拡充の点、武庫川がオーバーフローした際の対応策の点である。
・新たな部会等を作らず、今ある見直し計画部会の中ですべてをやっていくことになった。ただし、道路については自治会が一番良く知っていることなので、自治会でまとめてもらうことになっている。
・防災について次回検討することとなった。

【長尾】
・前回の代表者交流会においては、約 300 件のアンケートで 204 件の回答があり、68%の回収率と申し上げたが、ネットなどの回答を含めると回答数は 337 件となった。
・平成 31 年 1 月～3 月で具体的な取組の内容の検討、5 月に計画案の公開意見の聴取、12 月末に変更点があれば修正して計画完成を予定している。

【ゆずり葉】
・代議員、民生委員や事業者など 20 団体の代表者 40 人がまちづくり計画に対する見直しの課題討議に関わっている。
・実行委員会で追加変更した項目を入れて承認を取っている案は、将来像 5 項目、具体的な計画は 40 項目となっている。これをまちづくり計画の原案として 1/1 付けの広報誌に詳細に掲載し、周知したいと考えている。

【高司】
・課題においてのアンケートは小学校など地域の皆さんから出してもらって集計しているところ。
・子どもはまちを良く見ているというのをアンケートを見て感じた。計画に反映させていきたい。

【仁川】
・7 つの部会があり、すべての部会からのアンケートが出そろった。
・防災関係は特に重要だと考えている。
・年内にできるだけ案をまとめ、年度代わりには柱となる案を作っていきたい。

【良元】
・いろんな種類の事業所があるため、資源の掘り起こしも含め、事業所アンケートの準備をしている。

【ひばり】
・11/17 に第 3 回会議を予定。進捗状況の報告を行う。

【光明】
・今年度に 5 回のまちづくり計画の検討委員会を開催し、前回分のまちづくり計画のチェックが終了した。
・これからは自治会やＰＴＡなどとざっくばらんに話をしながら進めていきたい。

【山本山手】
・11 月の初めにアンケートを配布。配布対象は、自治会に入っている方も入っていない方も共にしている。また、山手台のケアセンターにも配布。12 月の初めに回収予定。インターネットからも回答ができるようにしている。交通問題、防災を重点的にアンケートの内容に盛り込んでいる。12 月に集計する予定である。

(2)　意見交換（アンケート様式についてなど）

意見交換の内容の概要については以下のとおり。
・子どもはすごくよく見ている。小学校に向けて自由に書いてもらうアンケートを実施した。小学生の意見の中には、「まちづくりに参加できた」という意見があった。
・放課後教室や見守りなどを行う中で、子どもたちからこういった取組を続けてほしいという意見があった。
・12 歳のまちの見方は大人と必ず違う。
・人々が集まれるまちでないといけない。
・10 年前にアンケートを実施しているため、今回のアンケートでは特に子どもたちや中

学生の思いを知るために実施した。
・小学生のアンケートの実施方法としては、授業の中で先生と一緒にアンケートに回答してもらったりした。今までこちらでは気付いていなかったことを指摘してもらっている意見もある。
・子どもたちは問いかけたら素直な意見が返ってくる。
・気を付けないといけないのは、子どもたちにアンケートを取った際の我々の責任の点。子どもたちの意見・思いをどこまで形に表せられるかが大事。形に表せられなければ、子どもたちのやる気を失わせることにつながってしまう。
・アンケート回収箱を信用金庫等に置いてよいか尋ねた際、記名式はダメだが、無記名であればよいと言われた。好意的な返事であったため、ありがたい。
・行事に対する男性の出席率については永遠の課題である。
・麻雀クラブは非常に男性が多い。
・若いお母さん方でもっている。男性は自治会長が多い。盆踊りの準備等では、重いテントのパイプなどを若い女性が率先して運んでくれている。ＰＴＡや育友会の方が多い。行事に男性が出てくることは少ない。
・コミュニティの役員会にＰＴＡの副会長が入ることになっている。1年で辞めてしまう方も多いが、コミュニティ活動を継続してくださる方もいる。役割を担ってもらうことが大切。
・これからの時代は働くお父さんお母さんがまちを支えていかないとまちづくり計画は成り立たない。
・家族のために時間を使うため、土日の会議に出てこれないという方もいる。
・市の職員が地域に参加している。その促進というのを市でやっているのか。
⇒市：地域活動きずな研修を始めており、事前研修の際にも、まちを知り、地域の活動に興味を持ってぜひ参加してほしいと職員に言っている。また、研修が終わっても地域の祭りに顔を出したりしている職員もおり、少しずつそういう意識が広がっているのではないかと考えている。

5　まちづくり協議会代表者交流会（ワークショップ）の開催について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、同交流会（ワークショップ）の開催について説明を行った。

6　市民協働推進課からのお知らせ

下記(1)～(4)について、資料を用いるなどして周知した。
(1)市民と市長のテーブルトークについて
(2)市民活動促進支援事業について（宝塚ＮＰＯセンター）
①平成30年度補助金・助成金事業一覧について
②その他
(3)宝同協だより「芽生え」について
(4)第27回障害者週間記念事業「なくそう心の段差」について

7　その他

特になし。

8　今後の日程

第8回日時（ワークショップ）：平成30年12月12日（水）14：00～16：00
場所：市役所3階　大会議室

第9回日時：平成31年1月9日（水）14：00～16：00
場所：市役所3階　3-3会議室

平成 30 年度　第９回まちづくり協議会代表者交流会

日時：平成 31 年（2019 年）１月９日（水）14 時 00 分～16 時 00 分
場所：市役所３階　3-3 会議室

１．宝塚市長新春挨拶（中川智子市長）（5 分）

２．宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第７回）議事概要の確認（5 分）

３．ワークショップについて（35分）
⑴総括（コミュニティ西山　久保田会長）（5分）
⑵意見交換（30分）
ア　まち（地域）の資源再発見
イ　宝塚コミュニティ・スクール
ウ　情報発信研究

４．地域ごとのまちづくり計画の見直しについて（35 分）
⑴代表者の皆様から、地域ごとのまちづくり計画の見直しに関する取組状況・予定、良かったこと、困っていることなどについて、ご報告していただきます（1 人×1 分）
⑵意見交換（15 分）

５．第 14 回宝塚ハーフマラソン大会ご協力のお礼について（スポーツ振興課）（5 分）

６．市民協働推進課からのお知らせ（10 分）
⑴ＦＭ宝塚出演予定
平成 31 年 1 月 21 日（月）宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会
⑵市民と市長のテーブルトークについて
⑶協働の指針市民説明会の開催について
⑷市民活動促進支援事業について（宝塚ＮＰＯセンター）
⑸「スマホで街の情報発信」について（社会福祉協議会）

７．その他

８．今後の日程
次回日時：平成 31 年２月 13 日（水）14：00～16：00
場　　所：市役所３階　3-3 会議室

≪配布資料≫
・宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成 30 年度・第７回）議事概要
・宝塚市まちづくり協議会代表者会議ワークショップ 181212 水 1400～　報告（コミュニティ西山　久保田会長作成資料）
・自己紹介シート
・模造紙まとめ
・ふりかえりシートまとめ
・第 20 回市民と市長のテーブルトーク
・宝塚市協働の指針市民説明会「協働はたいへん、でも楽しい！」
・市民活動促進支援事業委託について（お知らせ）
・スマホで街の情報発信！
・平成 30 年度代表者交流会日程

平成３０年１２月１８日

阪神南県民センター 西宮土木事務所長　殿

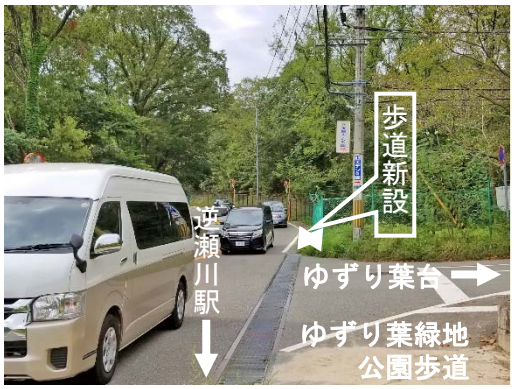
宝塚市道路網基本構想懇話会
委員　千　秋　良　雄　㊞

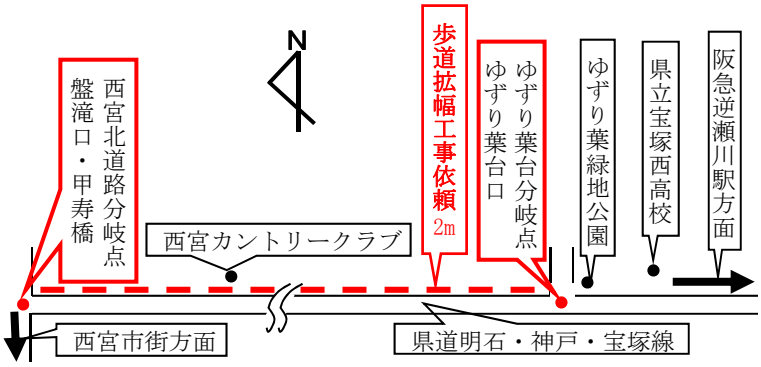
宝塚市逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長　中　村　一　雄　㊞

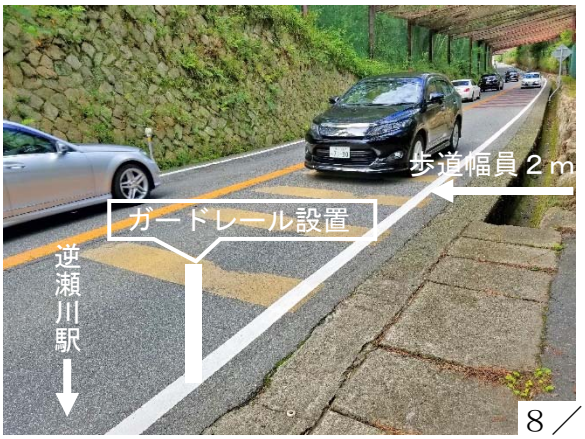
県道明石・神戸・宝塚線の
盤滝口～ゆずり葉台口間の歩道拡幅工事(片側)のお願い(依頼)

年末ご多忙の折柄、何時もお世話になりまして誠に有難うございます。

さて、標記について平成30年４月から盤滝トンネルの西宮北有料道路が無料化となり、県道宝塚線の交通量も増加しました。この場所は、交通死亡事故発生現場でもあり安全対策からも歩道の設置が必要となっています。県道宝塚線に「ゆずり葉台分岐点」から「西宮北道路分岐点」間の「歩道幅員２ｍ」と「ガードレール」の片側を新設する事を何卒お願い申し上げます。







ゆずり葉コミュニティ会長　中村一雄様
県道明石・神戸・宝塚線の盤瀧口～ゆずり葉台口間の歩道拡幅工事片側の
お願いと依頼

別紙（2018.12.18.付）の拡幅工事について、2018.12.26(水)、西宮土木事務所に
お伺いしました。２名の担当者にお会い出来お話を致しました。

この道路は最近のハイキングブームで多客の来客の兆候が出ております…
危険度の高い道路に人を迎える事は危機を感じておりますので御検討を
お願いします。

この道路の特徴　　プラス面
１．六甲山の登り口　　２．緩やかな登り道で歩きやすい
３．西宮、三田への近道。
４．県の保養所がある（西宮宝塚から保養所までバス通行）等
マイナス面　　新名神高速道路開通により増車しています
１．道幅が狭い。　　２．夜は道路の半分以上に街灯がなく危険度が高い
３．工事中の代替え道路がない（工事費に問題が出るのではないか？）

お手伝い出来る事
西宮ゴルフクラブメンバーの有力者が居れば紹介して力になってもらえるか？

検討頂くようお願いしました。　　千秋良雄☎090-2110-0682

兵庫県阪神南県民センター
西宮土木事務所　道路第2課

課　長

〒662-0854　西宮市櫨塚町2-28
TEL(0798)39-6126　FAX(0798)23-7791

兵庫県阪神南県民センター
西宮土木事務所　道路第2課

主査

〒662-0854　兵庫県西宮市櫨塚町2-28
ＴＥＬ　：　(0798)　39-6136
ＦＡＸ　：　(0798)　23-7791

白瀬川橋より逆瀬川マンションまでの補修工事について
（工事名：白瀬川橋橋梁補修工事）

■　宝塚ゴルフ倶楽部に面する県道について新名神高速道路の開通前より橋の振動が大きくまたその沿線には道路の凸凹が橋周辺が多くあり修理を依頼しておりましたが、このままでは橋の崩壊の危機感があり来年度との事でしたが、現場を見て頂きようやく 12 月初めから施行になり来年１月中には橋も完成し安全性が保たれる事になりました。

2018.11.27（火）、再度検討頂くようお願いしました。

千秋良雄☎090-2110-0682

兵庫県　阪神北県民局　県土整備部
宝塚土木事務所　河川対策室　治水課

課長補佐

〒665-8567　宝塚市旭町2－4－15
TEL　0797-83-3101（代表）
TEL　0797-83-3189（直通）
FAX　0797-86-4329

兵庫県阪神北県民局
県土整備部 宝塚土木事務所 道路保全課

課長補佐

〒665-8567　宝塚市旭町2-4-15
ＴＥＬ　0797-83-3101（内線336）
0797-83-3187（直通）
ＦＡＸ　0797-86-4329

兵庫県阪神北県民局
宝塚土木事務所長

〒665-8567　宝塚市旭町２丁目４番１５号
ＴＥＬ(0797)８３－３１０１(庁舎案内)
ＦＡＸ(0797)８６－４３２９

聖　通所　逆台　31-06
平成 31 年 1 月 26 日

施設ご利用
地域住民の皆様へ

聖隷逆瀬台デイサービスセンター
所長　　長井　宏
TEL　0797-77-3456

地域密着認知症対応型デイサービス移転に向けた相談会

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
現在、当法人は宝塚市中洲にあるケアセンター宝塚にて認知症対応型通所介護＜名称：聖隷逆瀬川デイサービスセンター虹（以下デイサービス虹という）＞の事業を運営しています。
この度、デイサービス虹を中洲から同２地区内の逆瀬台デイサービスへ移転・併設させたいと考え、宝塚市高齢福祉課と協議を重ねてきました。移転についての理由や経緯、今後の運営にあたっての施設の使用方法についてご提案をさせていただき、また地域の皆様からもご意見を頂戴する場を設けたいと考え、相談会を開催致しますことを、ご案内させていただきます。

記

１　日時：　平成 31 年 1 月 26 日(土)
　　午前 10：30～11：30

２　場所：　聖隷逆瀬台デイサービス　２階大ホール

以上

平成３１年度　兵庫県立宝塚西高等学校
地域オープン講座「フランス語入門」実施要綱

１　目 的

地域住民に対して、本校の外国語科目「フランス語」を本校生徒とともに学ぶ場を提供することによって、地域に開かれた学校づくりを推進する。

２　内 容

本校２学年国際教養コース（７組）の選択者に開講している外国語科目「フランス語」を「地域オープン講座」（ユニット講座）と位置づけ、地域住民が科目履修生として１年間、生徒とともに授業を受ける。

また、その成果が満足するものであると認められる場合は、校長が単位を認定する。

３　地域オープン講座（ユニット講座）

- 講 座 名：　「フランス語入門」
- 講座内容：　フランス語に親しみ、フランス語での基本的なコミュニケーション能力を養う。（２年７組の生徒十数名とともに受講）
- 学習期間：　平成３１年４月から翌年３月までの１年間、毎週２回。
  ただし、生徒の夏休み・冬休み・春休み期間等は除く。
- 必要経費：　授業料　２単位分　年間 3,240 円、および、別途テキスト代が必要。
- 募集定員：　５名　（応募者が５名を超えた場合は選考します）
- 単位認定：　修了者には、本校の２単位を認定します。
- 応募資格：　初歩のフランス語を学ぶ意欲があり、１年間継続できる方。
- 募集期間：　平成３１年３月１日（金）～３月２５日（月）
  別紙受講申込書を３月２５日必着で郵送してください。
- 選考方法：　個別面接により選考。（応募者多数の場合には抽選にて）
  - 学校所在地：　〒665-0025　宝塚市ゆずり葉台 1-1-1
  - 電 話 番 号：　0797-73-4035
  - 照　会　先：　教 頭
  - web サイト：　詳細を掲載中（右の QR コードより）

４　留意事項

(1) 参加者の責任において、参加期間中の健康管理に努めてください。

(2) 同じく本校への往復路でも、自己責任で安全に努めてください。また、駐車スペースが十分でないため、来校時には公共交通機関（阪急バス）をご利用ください。

(3) 授業中の様子を撮影し、本校の広報等のために使うことがあります。

(4) 所用があるとき等は欠席できますが、欠席は多くならないようにしてください。

平成３１年度　兵庫県立宝塚西高等学校
地域オープン講座「フランス語入門」受講申込書

実施要綱を理解したうえで、「フランス語入門」の受講を申し込みます。

■**お名前**：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男　・　女　（年齢　　才）

■**ご住所**：　〒　　－

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■**電話番号（必須）**：　＿＿＿＿－＿＿＿＿－＿＿＿＿

■**ファックス番号**：　＿＿＿＿－＿＿＿＿－＿＿＿＿

■**電子メール**：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　学校からの連絡は電子メールを中心とする予定ですので、お持ちの方はご記入ください。

■**フランス語について**：（該当するものに丸を付けてください）

- 全く学んだことはない。
- 過去に（短大や大学等で）学んだことはある。
- 日常生活ができる程度に使うことができる。
- その他〈具体的に　　〉

■**その他連絡しておきたいこと**：（任意）

- **この受講申込書を３月２５日（月）必着にて、宝塚西高校・教頭宛に郵送してください。**〆切を過ぎて届いたものは無効とします。選考結果は、後日個別に直接お知らせします。また、本校ウェブサイトに応募や選考の概況を掲載します。
- 受講者決定に際しては、一度本校に来ていただき、簡単な面接をさせていただく予定です。ただし、応募者多数の場合には、抽選で受講者を決めることがあります。
- 平成３０年度のフランス語（国際教養コース２年生の選択者が受講）は、火曜 14:15～15:05 と金曜 8:40～9:30 に授業を行っていますが、平成３１年度の曜日・時間帯については未定です。